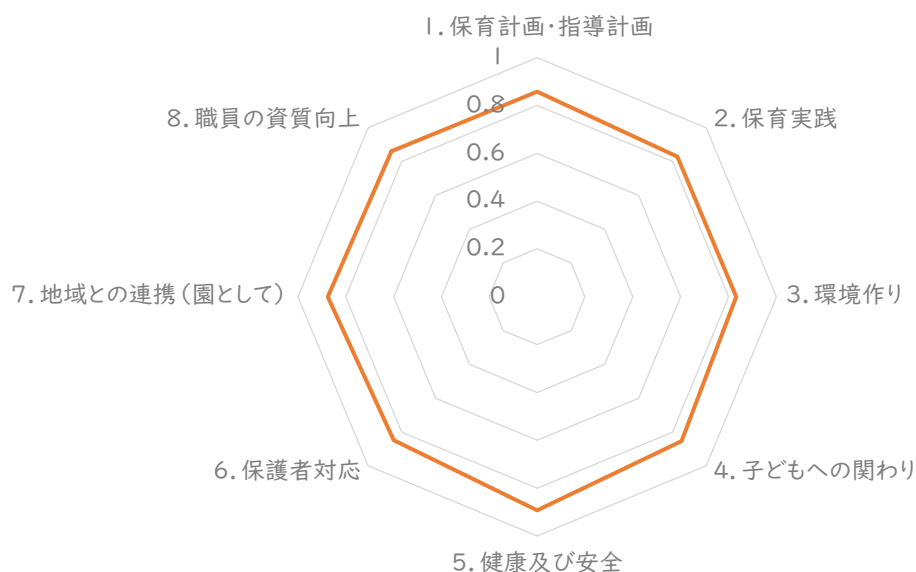


保育所保育指針では、保育の質の向上を図るため、「保育の計画の展開や保育士の自己評価を踏まえ、保育の内容等について、自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない。」ことが明記されています。当園では組織として自己評価に取り組みましたので公表します。

祖父江保育園の自己評価



【総評】

子ども達に丁寧に関わり保育するために、定期的に園内研修として子ども達の様子や状況等を語り合い学ぶことが、職員一丸となって育ちや思い、興味等に寄り添い、同様にに関わり保育していくのかを学ぶよい機会となっている。

隣り合わせになっている小学校に通う卒園児の子どもたちとの交流だけでなく、保育士が小学校の授業参観等をするなど連携もして卒園後の接続がスムーズに進むようにしている。

【今後の課題】

保育士一人一人が実践している保育に自信を持って行えるように、職員間で確認や相談等しあいながら保育を進めていくようにしたい。

自然豊かな環境や隣り合う小学校とも連携するなど祖父江保育園ならではの特色を活かせるようにしてゆきたい



老人会のサンタさんと
クリスマス会



年長組の友達が
乳児組にもお知らせ



子どもたちが考えて豆を
まいて鬼退治した節分